

刑事被告人を行革座長に

岡本市長「20年来の友人」

談合容疑で有罪の中司 前枚方市長

岡本市長が 独断で採用 市民を無視

新聞報道によると、岡本市長は談合容疑で逮捕された中司前枚方市長を、新設される柏原市「戦略会議」(仮称)の座長にすることが明らかになりました。市民にも議員にも秘密にして刑事被告人を採用したことに對し、市民の会の藤森洋一議員が説明を求めたところ、岡本市長は「中司氏はシロだ。採用の執行権は私にある」と独断を正当化しています。市民を無視したこの暴挙を許すことはできません。

柏原市は、昨年の水道工 告人である中司前枚方市長 新聞によると、月給は約 事疑惑で逮捕者を出し、新 告人の非常勤職員として採 三十万円で二年契約。当然給 間をはじめマスコミに不名誉 用し、行財政改革を担う「戦 与は市民の税金から支払わ なた実態をさらしました。今 略会議」(仮称)の座長にす れることになります。 度は、あろう えることがわかり、新聞に報 それにもかかわらず、岡 ことか刑事被 道されました。 本市長は議会にも市民にも



朝日新聞 11/25付夕刊



朝日新聞 4/29付より

なぜ被告人を採用？

市長は説明責任果たせ

知らせず独断で採用を決定 知れず集めているのをさっそ しています。 中司宏被告は、二年前に 枚方市の談合事件で逮捕、 今年四月に「談合の端緒をつ くり、(略)刑事責任は軽視 できない」と、懲役二年六ヵ月 (執行猶予三年)の有罪判決 がくだっています(控訴中)。 朝日新聞の取材に対し岡 本市長は、中司被告とは「二 十年以上のおつきあい」だと名 言しています。市民は無視 しても私情を優先して採用 する、という意味でしょうか。 岡本市長は、政府がおこ 新設される「戦略会議」は、 中司被告を座長に、副市長 と市の部長がメンバーだと報 道されています。いわば仲間 内の会議です。 これでは、明々白々な談合 事件を許した柏原市政を刷 新できるはずがありません。 そもそも、談合事件で逮 捕され有罪判決を受けた人 物を、行財政改革を担う会 議の座長にすえるという岡 本市長の感覚は異常です。 市民に理解されるはずはあ りません。だからこそ、市民 に秘密にして独断で採用を 決めたのでしょうか。 非常事態ともいえる柏原 市の厳しい財政状況のなか、 市民の血税を使って刑事被 告人である中司氏を採用す る必要があるのか。市長は、 市民が納得のいく説明をす る責任があります。

発行／ 柏原市議会議員会派 市民の会 (藤森洋一、浜浦佳子)
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号 電話 977-5502/FAX.977-8782

中司前枚方市長は、2年前に枚方市の談合事件で逮捕され、今年4月に懲役1年6ヵ月(執行猶予3年)の有罪判決を受けました。現在控訴中で刑は確定していませんが、岡本市長は「彼はシロ(無罪)だ」と独断、市民にも議会にも秘密にして12月1日付けで、中司氏を採用することがわかりました。